

【土木コンサル＜流量検討・河道計画検討＞部門】

基本協定参加資格確認申請書

令和８年〇〇月〇〇日

九州地方整備局

八代河川国道事務所長 飯島 直己 殿

住 所 〒000-0000

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇

商号又は名称 〇〇〇〇〇〇

代表者氏名 代表取締役 〇〇〇〇 印

令和８年１月３０日付けで公告があった「八代河川国道事務所管内における災害時等応急対策に関する基本協定（流量検討・河道計画検討部門）」の締結に係る応募資格について確認されたく、下記の資料を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和２２年勅令第１６５号）第７０条の規定に該当する者でないこと及び添付資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- １ 技術資料等説明書８．（２）に定める企業の業務実績を記載した書面
- ２ 技術資料等説明書８．（３）に定める技術者の資格等を記載した書面
- ３ 技術資料等説明書８．（４）に定める企業の表彰記載した書面
- ４ 技術資料等説明書８．（５）に定める簡易な業務計画を記載した書面
- ５ 技術資料等説明書８．（６）に定める技術者の所在地を記載した書面

問い合わせ先

担当者 ： 〇〇 〇〇

部 署 ： 〇〇本店 〇〇部 〇〇課

電話番号： （代）〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇 （内線 〇〇〇）

F A X 〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

(様式－２)

企 業 の 実 績 等

会 社 名： 〇 〇 株式会社

①業務実績

テクリス登録番号	完了年度	業務名称
	平成〇〇年	
	令和〇〇年	
	令和〇〇年	

※ テクリスに登録されていない等で業務実績が証明できない場合は、業務の実績が確認できる書面（契約書類等）の写しを添付すること。テクリスデータに業務概要等が登録されていない場合は、それらを確認できる仕様書等の写しを添付すること。

②表彰

表彰の種別	局長表彰 ・ 事務所長表彰
-------	---------------------------

※記載した表彰について、表彰状の写しを添付して下さい。

(様式－３)

技 術 者 の 資 格

[記入例]

会社名：

技術者の氏名 <small>(フリガナ)</small>	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
所 属 ・ 役 職			
保 有 資 格	技 術 士 (部門： 分野： 登録番号： ・ 取得年月日：)		

技術者の氏名 <small>(フリガナ)</small>	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
所 属 ・ 役 職			
保 有 資 格	R C C M (部門： 分野： 登録番号： ・ 取得年月日：)		

(様式－４)

災害を想定した簡易な業務計画

会社名：

項 目	具 体 的 な 業 務 実 施 計 画
1. 緊急事態発生時の体制等について	<p>本様式を使用して、1枚で作成してください。</p> <p>「項目」欄及び「具体的な業務実施計画」欄について ○「項目」欄に見出しを書いてください。 ○「具体的な業務実施計画」欄は見出し毎に内容を箇条書きにまとめてください。</p>
2. 業務の実施体制について	<p>※大規模な災害等が発生し、早急に復旧することを前提に記載してください。</p> <p>[記載する内容]</p> <ul style="list-style-type: none">・緊急事態発生時の体制及び連絡体制の確保について・必要な資機材等の確保及び調達に関すること・想定される災害の内容とそれに応じた対応 等

(様式－５)

技 術 者 の 所 在 地

会社名：
所在地：

位置図（本店または支店等の所在地及び経路）

※配置可能技術者が恒常的に常駐している本店、支店等

写 真

※八代河川国道事務所までの片道距離：概ね〇〇km
所要時間：概ね〇〇分

基本協定参加資格確認申請書提出時のチェックリスト

基本協定参加資格確認申請書提出時には、本チェックリストにより提出書類が添付されていることを確認下さい。

☐ 基本協定参加資格確認申請書（別記様式－１） →必須提出

☐ 企業の実績（別記様式－２） →必須提出

表彰

☐ 表彰状の写し →該当者提出

技術者の資格

☐ 技術者の資格（別記様式－３） →必須提出

☐ 技術者の資格を証明する書面の写し →必須提出

簡易な業務計画

☐ 簡易な業務計画（別記様式－４） →必須提出

技術者の所在地

☐ 技術者の所在地（別記様式－５） →必須提出

これらの添付資料が未提出の場合は参加資格を認めない場合がありますので、ご注意下さい。